

有縁の皆様へ

# 各種行事の御案内

整備事業に伴い中止しておりました法座、法要を、四月より再開しております。左記の如く執り行いますので、万障お繰り合わせの上、御参詣くださいますようお願い申し上げます。

十月十三日(日) 十時  
三日講「味読正信偈」

十月十四日(月) 十時三十分  
仏具みがき

十月二十三日(水) 十時

## 報恩講

講師 竹橋太郎

十一月十三日(水) 十時  
三日講「味読正信偈」

十一月二十三日(土)  
本山の御正忌報恩講に参拝

十二月十三日(金) 十時  
三日講「味読正信偈」

十二月二十三日(月) 十三時  
お煤払い

十二月三十一日(火) 十五時  
歳暮勤行(歳末のお勤め)

どなたでもお参り  
ください



# お煤払い・忘年会の御案内

本年度より、年末の定例行事として以前より皆様に御協力いただいております。お煤払いを再開いたします。当日は、本堂を始め施設内の大掃除を、職員と共に行います。引き続き、忘年会を開催いたします。年末のご多用の時期とは思いますが、是非ご参加、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。



→二〇二〇年の本堂清掃

## 開催要項

十二月二十三日

十三時

お煤払い

終了後

忘年会

※忘年会の参加費等は、同封の別紙をご覧ください。当院までお問合せください。

## 仏前結婚式のご報告

七月二十九日

井上 慧さん  
西川 怜良さん



## 結婚式予約状況について

七月以降から結婚式を執行可能となっております。日程の仮押さえなどのお問合せも順次入っております。岡崎別院での挙式をご検討の方は、別院までお問合せいただきますようお願いいたします。

予約状況

・九月二十九日 某氏 ・十月五日 某氏  
・十一月三十日 某氏 ・四月六日 某氏  
・四月二十日 某氏

## 列座のつぶやき

十月に、整備事業以降初めての報恩講が動きます。私にとっては岡崎別院で御本山御法中をお迎えしての報恩講は初めてとなります。

近年では、新型コロナウイルス感染症の影響や、当院においては整備事業、また私の自坊においては土砂災害等により、報恩講を例年と同じ形でお迎えすることが困難な年が続いておりました。

勤まることを当たり前のこととせず、お迎えする気持ちで臨みたいと思います。(松岡)

ホームページを順次新しくしております。是非ご覧ください。

宗宝宗史蹟  
親鸞聖人岡崎草庵跡

真宗大谷派  
岡崎別院

〒606-8335  
京都市左京区岡崎天王町二六  
TEL 075-771-2921  
Fax 075-748-1665  
Mail [info@okazakibetsuin.com](mailto:info@okazakibetsuin.com)  
HP <http://okazakibetsuin.com/>



# 安心して喧嘩のできる場

〜甘えて・許されて生きる関係性の中で〜

先日、妻の父(義父)の一周忌の法事を執り行った。東京から長男と次男夫婦、市内嵯峨から姉が、松山から妻のいとこが駆けつけてくれた。皆、暑い中での移動となり本当に申し訳なかった。法事では、お参りの後、法話を聞いて貰い、その後、美辞麗句ではなく、素直な言葉で、自分と亡き人への想いを語るところで感話を貰うことにした。長男、次男、三男、妻の順で感話をして貰ったが、皆それなりに法事に参加ができたという慶びの表情を私は感じとれた。また同時に、参列者の中に共に座り、皆のなかで微笑みながら今、ここにいる義父の存在を感じ、思わず胸が熱くなった。(どれもが私の思いで自己満足だけかもしれないが……)その後、皆でお斎を頂き、我が家で泊まり、翌日、台風一〇号接近の交通状況を気にしながら、仕事に支障が出ないように、足早に帰宅の途につき、それぞれがそれぞれの日常生活の現場に帰って行った。

想えば、妻の父(義父)は四十数年間の永きに涉って、京都府警察に勤務した筋金入りの警察官であった。あまりにも堅実で、相当に強情で、私とは、よく口論もしたが反面、我々夫婦の良き理解者でもあった。

晩年、妻の母(義父の妻)が亡くなってからは、家間の距離はわずかではあるものの、我々夫婦とは、入退院を含め三年間、同居して過ごした。義父は「居候をしている」とよく言っていたが、妻(娘)との生活に安らぎを感じていると、私は感じていた。しかしながら反面、妻も義父も親子、言いたいことを言い出すと止まらず、私の入る余地など何処にもなく、大喧嘩になることもし

第61号  
令和6年  
(2024年)  
10・11・12月号

発行  
岡崎別院  
輪番 福田大

二〇二五年 四月二六日 午後二時

岡崎別院 落慶法要 厳修

御門首御親修 法話 真城義麿師

ばしばであった。「もう、俺は家に帰る。お前の世話にはならん。」私は、また始まったと思いながら、「お父さん、俺らは家族なんやで、家族は言いたいこと言って、喧嘩になるのが普通や、恥ずかしいことでも、特別なことでもないんやで、別に家に帰らんでもいいやんか」と私が言っただけで、別にも帰らなかつた。そのままたま帰ってしまふこともあった。しかし、三男が「じいちゃん何してんの、もう夜遅いし、お茶でも呑んで、気分変えようか」と言うと、聞き入れる事の方が多く、義父が孫の言葉に弱いことを報されたことも度々あった。多くの家庭がそうであるように、親子や夫婦の喧嘩には凄まじい様相がある。顧みると私自身もよく親父と口論となり、夕食の途中に私が家を出て、岡崎別院で泊まったこともあった。そこには、私にとっては、親父なんだからと言う甘え、親父にも息子なのだからという甘えが口論のもとになって今になつて想わせられる。私の両親も妻の両親も亡くなり、家族とは、安心して甘えられる人がいてくれる場所である事を今更ながら、気づかせられている。

以前、「福田さんは、奥さんに甘えているだけだよ」とよく、私に言ってくれる御門徒さんが居られた。妻とは、今も度々喧嘩をするが、いつも私が正しいと思っただけではないかと、今回の義父の一周忌から今、気づかされている。これから、安心して(甘やかされて)喧嘩のできる家庭で、家族に許されて生活していくことに変わるこのできない現実がここにある。

二〇二四年十月二十三日 岡崎別院

# 報恩講の御案内

二〇二二年より着工した整備事業に伴い、二〇二一年、二〇二二年は院内での内勤め、昨年は仮使用の本堂でのお勤めとさせていただきます。本年度の報恩講は、約四年ぶりに法中をお迎えし、報恩講をお勤めします。

当日はご多用のおりとは存じますが、万障お繰り合わせの上、何卒ご参勤・ご参詣いただきますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

当日はお斎として弁当を配布します。御参詣をご予定されている方は、弁当発注の都合上、電話・FAX・メールで十月十五日(火)までに当院までお知らせください。お願ひ申し上げます。

十月二十三日(水) 午前十時始

皆様、御法友をお誘いあわせの上、ご参詣いただきますよう、よろしくお願ひ申し上げます

お参りをご予定の方は、**10月15日までに、**

**当院までお知らせください。**

※御門徒・三日講員・納骨堂護持会員の方は、返信ハガキを同封しております。



↑一年に一度、報恩講でのみお掛けする御絵伝



↑親鸞聖人 真向きの御影



↑本山(真宗本廟)より鍵役御参修にて法要が動まります(写真は2019年)↑



↑昨年の御講師による御法話の様子 本年は竹橋太師



↑毎年多くの方がお参りに来られます

鍵役 信教院殿御参修

御法話 竹橋 太師 (本山儀式指導研究所)

講題 「親鸞さまと恵信尼さま」

# 法要 報告

## 暁天講座(朝の法話)

約二年ぶりとなる、暁天講座(朝の法話)が七月二十五日(二十七日の三日間)に涉り開催されました。三日間あわせて約三百人近くの方が参詣されました。御法話の後には、当院からコーヒート、「ホテルオークラ京都 岡崎別邸」提供のパンをお持ち帰りいただきました。講座にあたり、御講師の先生方、参詣の皆様、その他関係者の皆様には、多々御協力いただきました。紙面をお借りして、改めて御礼申し上げます。まことにありがとうございます。

七月二十五日(一日目)

畠中光亨師(真宗大谷派僧侶・日本画家)

七月二十六日(二日目)

近松譽師(東本願寺 本願部)

七月二十七日(三日目)

三木彰円師(大谷大学教授)

## 孟蘭盆会

八月十三日(十六日)までは、本堂内陣に切子灯籠がお飾りされています。

八月十三日に当院本堂において「孟蘭盆会(お盆の法要)」が厳修されました。

講師は獅子吼の会より、宮部渡師(大阪教区第十五組 西稱寺)にお越しいただき、「円満の徳号専称を勤む」を講題に御法話いただきました。

## 報恩講前 仏具みがき

十月十四日(月) 午前十時三十分

報恩講に向けて、お磨きが行われます。何卒ご協力のほどよろしくお願ひ申し上げます。

## 仏具磨き

暁天講座に向けて、御門徒三日講員その他関係者の皆様と共に、本堂内の仏具磨きを行いました。お磨き後には、別院輪番よりショート法話があり、お昼は皆さんでカレーをいただきました。次回は十月十四日になりますので、ご予定の程よろしくお願ひ申し上げます。

## 三日講の御案内

当院では、かねてから定例法座の会として、「三日講」が開かれています。毎月十三日、二十三日に、担当の別院職員がお話させていただきます。聴講のみであればご参加は無料です。※正式に三日講員になれる場合は、会の運営の為、講費を頂戴しております。質問、お問合せ等は当院までご連絡ください。

